

## 令和6年度 北海道善行賞(優良ひとり親家庭)表彰



鈴木知事からの表彰状  
左から畠理事長とお母さん

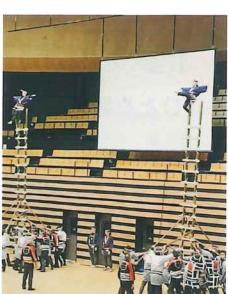
この度、北海道善行賞受賞の連絡を頂き、表彰式では道庁知事会議室にて鈴木知事にお会いする事が出来て大変貴重な経験をさせていただきました。受賞式へは今まで子育てに沢山協力してくれた母も同席してもらい、少しほは親孝行できたかなと思つております。

離婚してしばらく経ち、長男が高校進学する時から、函館母子寡婦福祉会へ入会し、4人の息子達みんなが奨学金の支援を頂き、とても助かり、大変感謝しています。4人の息子達を育てる為、19年間学校給食の仕事をしながらアルバイトもしました。息

弟達3人は、それぞれ本州に渡り、自分の夢を叶える為日々頑張っています。私も息子達に負けないように、これから母子寡婦会へ恩返しづつでいるお母さん、子ども達をサポートし、函館市消防団員としても地域を守つて行こうと思います。

函館市母子寡婦福祉会

若山 恵美



函館市消防団員として「函館市消防出初式」にて函館市初の女性梯子乗り手として参加、右手が筆者

子達は私の料理よりも母が作ってくれた料理と学校の給食で大きくなりました。



長男の結婚式、頼もしい4兄弟

片親家庭はPTA活動をしないと言われるのが嫌で積極的に参加していました。日本PTA全国協議会より賞を頂き励みになりました。

私が息子達の相談に乗つてあげない時は妹夫婦に話を聞いてもらつていつもお世話になりました。

て19年、近所に住む両親や姉夫婦に支え協力してもらいながら無我夢中で過ごして来ることができました。そんな中、子供達が大学1年、高校3年、高校1年だった4年前、介護福祉士として必死に働いていた

頃、乳がんを患い、余儀なく抗がん剤治療で辛い闘病生活が始まりました。けれども、大切な3人の子供

今、振り返ると、ひとり親になつて19年、近所に住む両親や姉夫婦に支え協力してもらいながら無我夢中で過ごして来ることができました。そんな中、子供達が大学1年、高校3年、高校1年だった4年前、介護福祉士として必死に働いていた

た。

この度は北海道善行賞を頂き、大変ありがとうございます。思いがけない受賞に驚きと嬉しさの気持ちでいっぱいです。又、受賞式では直接、鈴木知事から表彰と一緒に写真撮影をして頂き、非常に貴重な経験で光栄に思います。

富良野市白菊会

川口 邦子



知事と記念写真、筆者は右から3人目

勉強を絶対に大卒業させると強い執念を持ち続け、そして、家族をはじめ友人や知人との沢山の励ましのお

た。

がんを患つたことで、家族や友

人や私が縁する人達をかけがえのない存在であり大切にしていかなくてはならないと思える様になりました。

まだ治療は続きますが、これらも自分ができることは、色々とさ

せて頂き、沢山の周りの方達に恩返

しして行きます。



家族共通の楽しみ野球観戦  
エヌフィールドにて  
右が筆者、次女、長男と



初の飛行機での家族旅行  
ディズニーシーにて